

南魚沼水稻生育速報 No.7

令和8年7月27日
南魚沼農業普及指導センター

・ 出穂が始まっています。
早めのカメムシ防除と収穫準備を！

1 生育状況（7月27日現在） 管内全体 葉色：やや濃い

田植日	田植日の平均	今回(7/27) SPAD (指標値差)	前回(7/21) SPAD	前回との差
5月10日頃	5月9日	34.7 (1.7)	34.7	(-0.1)
5月15日頃	5月16日	36.0 (3.0)	36.5	(-0.5)
5月20日頃	5月19日	34.0 (1.0)	34.6	(-0.6)
5月25日頃	5月24日	34.0 (1.0)	36.8	(-2.8)
全体	5月16日	34.7 (1.7)	35.7	(-1.0)
(参考) 指標値		33.0 —	33.5	—
田植日	田植日の平均	今回(7/27) SPAD (指標値差)	前回(7/21) SPAD	前回との差
新之助	5月21日	32.9 (-0.1)	34.2	(-1.3)
(参考) 指標値		33.0 —	34.0	—

※ () 内数値は指標値比・差

(JA・普及センター生育調査地点の平均、全体の調査地点は18地点)

2 今後の管理

(1) コシヒカリの出穂期めやす

- ・ 気温が高めに推移したことから、出穂期はかなり早まる見込み
管内生育状況を基にした出穂期予想（7月21日現在）

地域	田植日	出穂期予想
平坦地	5月10日	7月24日
	5月15日	7月30日
	5月20日	8月1日
	5月25日	8月2日
	5月30日	8月4日
高標高地 (400m程度)	5月15日	8月4日
	5月20日	8月6日
	5月25日	8月8日
	5月30日	8月10日

※出穂期予想は今後の天候により前後する可能性がある

(2) 早めに斑点米カメムシ類の防除

- ・ 出穂期が早いため、遅れずに適期防除に努める
- ・ 多発地域及び前年に斑点米被害が多かったほ場では、確実に防除する
- ・ 薬剤ごとに散布適期が異なるため、散布前に確認する

【防除時期のめやす】

粒剤	出穂期ごろ
粉剤・液剤	出穂期 3 日後（穂ぞろい期）～出穂期 7 日後

* 粒剤は、水深 3 cm 程度の浅水で散布。多雨が予想される日は散布を控える

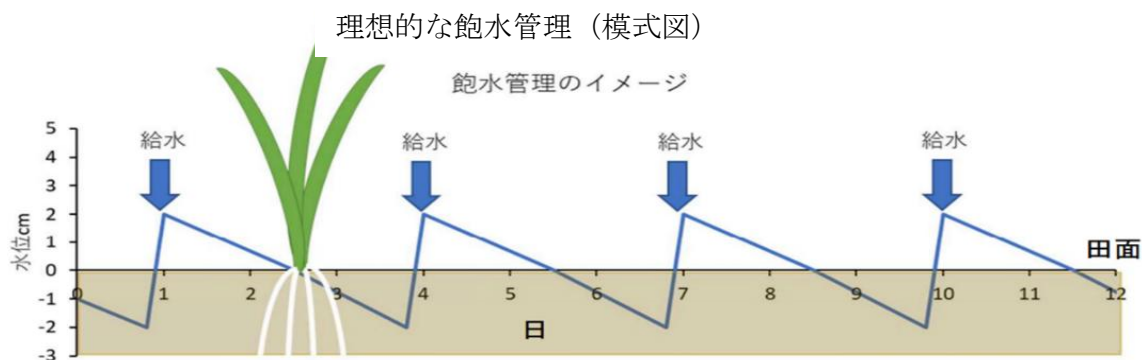
* 薬剤により、2 回目の防除が必要な場合がある

(3) 早めに収穫準備を開始

- ・ 全般的に出穂期が早いため、8 月末に収穫が始まる見込み
- ・ 収穫が早まっても良いように、余裕を持って準備を開始する

(4) 飽水管理の徹底

- ・ 高温の影響で、一部で水不足が発生
- ・ 限られた用水を有効利用するために、水尻を止めた状態でかん水と自然減水を繰り返す飽水管理を出穂期後 25 日まで徹底する



農作業中の事故防止や熱中症対策として、こまめな休憩と水分補給を行いましょう。

問い合わせ先 作物担当

電話 772-3337 / FAX 772-2612